

<教育目標> 「主体的に活動し、健康な心と体で生きる力をもった幼児の育成」

<研究主題> 「ひと・もの・自然 みんな大好き みんな大切」

～色々な人やものとのかかわりを通して、協同する力を育む～

<平成22年度の教育の重点>

実践内容と成果

- 1 「ふれあい・つながり・ささえあい」～自己の発揮と協同性の育成～自己肯定感を育て友達と協同する活動体験
 - ・多様な他者と交流する機会を設ける事がコミュニケーション力や自己の発揮に繋がる基礎の力となった。
 - ・日常的な異年齢交流で互いに刺激しあい、思いやる姿が多く見られるようになってきた。
 - ・主体的に遊ぶ場と時間を設けることで、遊ぶ力が育つとともに友達同士のぶつかり合いなどによる葛藤体験をさせる事が出来た。
- 2 「泥んこ太陽は友達」～自然体験活動の充実推進～ 主体的に遊ぶ力を育て、遊びを学びにつなげる
 - ・園庭の環境を十分活用した事や、森の幼稚園活動により、自然に対する興味関心や探究心等が強まり、体力持久力の向上も図れた。
 - ・野菜作りや米作りは、保護者の作業もあった為保護者の働きかけも強くあり偏食解消に役立った。
 - ・合鴨の死や孔雀の誕生等を体験し、命の持つ意味について、幼児なりに深くとらえる事が出来つつある。
- 3 「言葉で握手・育てよう言葉の力」～言語力向上の取り組み推進～しっかり聞き自分の思いを言葉で表現する力育成
 - ・具体的な内容を合言葉としたことで、話を聞く態度や集中時間、理解力等が明らかに向上した。
 - ・話しあいや発表の機会を多く持った事により、言葉による表現力や発表力が向上してきている。
- 4 「親も子ども育ちあう幼稚園」～保護者地域から愛され、信頼される幼稚園～家庭の教育力向上、地域との連携
 - ・幼稚園開放は地域の幼稚園理解に繋がり、園児にとっても未就園児と交流する機会となった。
 - ・PTAとも連携した行事や奉仕活動、学習の機会を多く設定した事が保護者同士の交流や情報交換、子供理解に繋がった。

「幼稚園山の運動場」で チャレンジ

探究心・好奇心を育み運動能力も向上

「孔雀・合鴨の飼育」 優しさや責任感が育つ

言葉で思いを伝える

「自然の中で思いぎり遊ぶ」 協力し、ぶつかり合いながら、主体的に活動する力を育てる

野菜切り

「親子稲刈り」

親子稲刈り

高校生種まき指導 多様な他者と交流

「友達と協同し取り組み」 チームで相談し協力しながら

田のかかし作り

夏野菜のカレー

田の草取り

川で遊ぶ

「環境教育」物も人も大切に

エコキャップ 収集

親子クリーンデー

「食育」食べる力は生きる力 育てる喜びと食べる喜び体験

ソバ打ち

朝の座禅会

「お泊まり保育」天女の里 親も子ども自立への第一歩

どきどきわくわくきらっ！～ひとりひとりが輝いて～

京丹後市立網野幼稚園

【幼児自らが意欲的に環境に関わり、心豊かでたくましく生きる力を育てる】

◎自分の思いや考え、困ったこと等を自分の言葉で伝える（言葉を育てる）。

- ・ 自分の気持ちや考えを言葉で表現する楽しさを味わう。
- ・ 人の言葉や話をよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
- ・ 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語等に親しみ、保育者や友達と心を通わせる。



[生活発表会] お話を考えたり、お話や言葉の面白さを満喫！



運動会には、皆が日々大事に世話をしている「エチオピクス」とダンゴムシと一緒に冒険に行くお話を考え、【オープニング】として表現した。



絵を描いて自分の経験を皆に話します。



会では隣の人に先に・・・

雨の日も歩いて元気に登園



銚子山へ散歩、歩こう



◎体をいっぱい使って遊ぶ。

- ・ 友だちや保育者と一緒に体を動かすことを楽しむ。
- ・ 色々な活動をし、やってみようという挑戦意欲を育てたり、達成感を感じたり自信をもつ。
- ・ 体を思いきり動かすことで、空腹を感じて食欲が進み、良い睡眠へとつなげ、安定した生活リズムに整える。



◎協同の体験を積む。

- ・ 友だちと遊ぶ中でかかわりを深め、自己を発揮する。
- ・ 友だちと一緒にする中で共通の目的を持ち、工夫したり協力したりする。キッズサッカー大好き！！
- ・ 友だちと一緒に活動する中で決まりの大切さに気づき守ったり、自分の気持ちを調整したりする。

牛乳パックや段ボールの廃材で力をあわせて素敵な町ができました。



皆で遊ぶことが互いを感じる第1歩



泥んこ遊びも皆で相談・協力



【教育目標】 ◎生き生きと遊び心豊かでたくましい子の育成

【研究の重点】 1 一体化施設の活用・長所の探求

2 楽しんで体験を広げる中での取り組み

異年齢との交流・地域とのつながり・家庭、学校との連携を通し、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む心豊かな体験をする。

【テーマ】 “楽しんでつながれ ひろがれ みんなの笑顔！”

近年、世代間の断絶による問題点が指摘されている中、当園の特徴である一体化施設の長所を生かし、異年齢児との交流の年間計画を立て取り組みを進め、年長児が小さい子の面倒を見たり、小さい子が年長児に憧れ見て学ぶなど伝承的な育ちができた。

また、幼児の小学校入学以降の生活や学習の基礎の育成につながる主体的な生活態度の基礎を培い、子ども達の健やかな成長を支えるため、『もうすぐ1年生体験入学プログラムの取組』に参加し、スムーズな接続ができるような体験を重ね、核家族、少子化、近隣関係の希薄化等、家庭における子育て力や地域の子育て機能が低下のために子どもに関わる関係機関や家庭、地域との連携のもとに、交流の機会や場所を持つことができた。

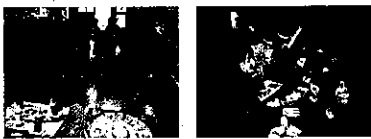
〔異年齢交流〕

・手をつないで散歩に行きました。

優しく握ることや歩く速さを考えることができるようになりました。



室内では、お遊びパラダイス・お店屋さんごっこなど



・「入れて」「いいよ」など言葉の遣り取りを楽しみました。

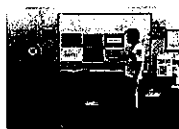
園庭では、どろんこになって遊んだり、

サッカー・ドッジボールなど体をいっぱい使って遊びました。



〔小学校との連携〕

体験入学・体験授業や行事の参観・先生の来園で“話を聞くことの大切さ”や“学校って楽しいな。”を学びました。



〔地域の方との交流〕

◎あいがも放鳥



・稲の育て方を学びました。

◎いちがお園との交流



・七夕飾りを作ったりふれあい遊びを楽しみました。

◎お茶会



・気持ちを落ち着かせて「お菓子ちょうだい致します。」「美味しく頂きました。」いろいろな言葉を教えて頂きました。

〔親子で一緒に活動〕

◎親子菜園（間人中学校の畑を借りて）



◎天女の里（虹鱈つかみに挑戦）



◎あじわいの郷（ウォークラリーに挑戦）



◎PTA活動



ママのおしゃべり会 ブックトークなど お母さん達で子育てについて話をしました

◎絵本の読み聞かせ



先生やお母さん・ボランティアの方などたくさんの方に絵本を読んで頂きました。子ども達は、絵本が大好きいろいろな話が集中して聞けるようになってきました。